Press Release



国土交通省 北陸地方整備局

新潟国道事務所



令和7年11月5日

配布:新潟県政記者クラブ

国道116号新潟西道路 工事着手説明会を開催します ペインフラDX体験会を同時開催~

新潟国道事務所が事業を進めている国道116号新潟西道路について、この秋より 工事着手する運びとなりました。

つきましては、地域の皆さまに工事内容などの説明会を開催するとともに、説明会に参加いただいた皆さまや地域の小中学生に対して、建設業やインフラ整備に興味・関心を持ってもらうため、インフラDX(デジタルトランスフォーメーション)体験会を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

■日 時:令和7年11月8日(土) 午前10時~12時

■会 場: JA新潟かがやき中野小屋支店 (別紙1参照)

■ タイムスケジュール

9:30 受付開始

10:00 工事着手説明会

11:00 インフラDX体験会(工事着手説明会が終了後開催)

工事着手説明会

新潟西道路事業の説明(別紙2参照)、着手する工事内容の説明

インフラDX体験会 (別紙3参照)

バックホウシミュレータ、除雪トラックシミュレータ、UAVシミュレータ ラジコン式バックホウ操作

- ※インフラDX体験会は小中学生を優先させていただきます。
- ※希望者が多い場合は、すべて体験できない場合があります。
- ※インフラDX体験会は北陸技術事務所からの出張開催となります。

【取材について】

※取材を希望される報道関係の皆様は、前日17時までに、下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

計画課長 若狹 寬樹(わかさ ひろき)

新潟市中央区南笹口2-1-65 電話 025-244-2159(代表)

https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/





IP X(旧Twitter)

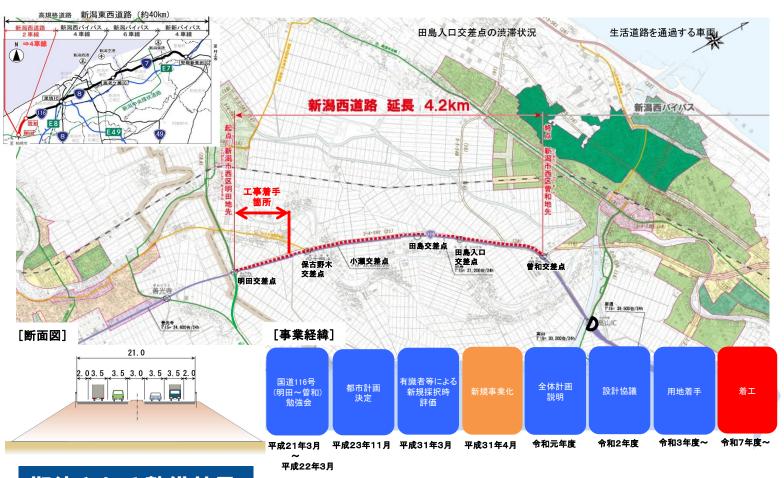


目 的

新潟西道路は、高規格道路「新潟東西道路」の一部を形成し、新潟市西部と新潟市中心部を結ぶ主要幹線道路として、地域経済や日常生活を支える役割を担っています。

しかし、当該地区(新潟市朔田から同曽和間)では、田島交差点を中心とした慢性的な 渋滞、交通事故、抜け道利用等により、地域の生活環境にも悪影響を与えています。

新潟西道路の整備により、新潟都市圏東西軸の渋滞を緩和し、信頼性の高いネットワークを構築します。また、渋滞緩和により、沿線地域の安全性向上が期待されます。



期待される整備効果

効果1 主要渋滞箇所等で発生している渋滞の緩和

当該区間を4車線化かつ主要交差点を立体化することで、慢性的な渋滞が緩和し、 スムーズな走行が可能となります。

効果2 安全な走行環境の確保

現在の国道116号では、交差点の前後で渋滞に起因した追突事故が多発しています。慢性的な渋滞緩和により、交通事故の減少が期待されます。

効果3 周辺生活道路の安全性が向上します

国道116号の渋滞が緩和し、適切な交通分担が図られることにより、周辺の生活道路への抜け道利用が減少し、沿線地域の安全性向上が期待されます。

国土交通省では、インフラ分野におけるデータやデジタル技術を積極的に導入・活用することにより、所掌する行政手続きの利便性の向上、災害対応の迅速化・高度化、安全で快適な労働環境の実現による働き方改革等の実現を目指しています。

インフラDXの推進のため、北陸地方整備局では「北陸インフラDX人材育成センター」を設置し、整備局職員のほか、「民間技術者」「自治体職員」「学生」を対象とした体験会を実施しています。

今回、北陸インフラDX人材育成センター(北陸技術事務所)から様々なシミュレータが出張し、機器の操作などを体験いただけます。



UAVシミュレータ



バックホウシミュレータ



除雪トラックシミュレータ



ラジコン式バックホウ操縦

- ※インフラDX体験会については、小中学生が優先となります。
- ※シミュレータについては、1機種あたり1人5分程度で交代となります。
- ※希望人数によっては、すべて体験できない場合がありますので、予めご承知おきください。
- ※当日、都合によりシミュレータが変更となる場合があります。